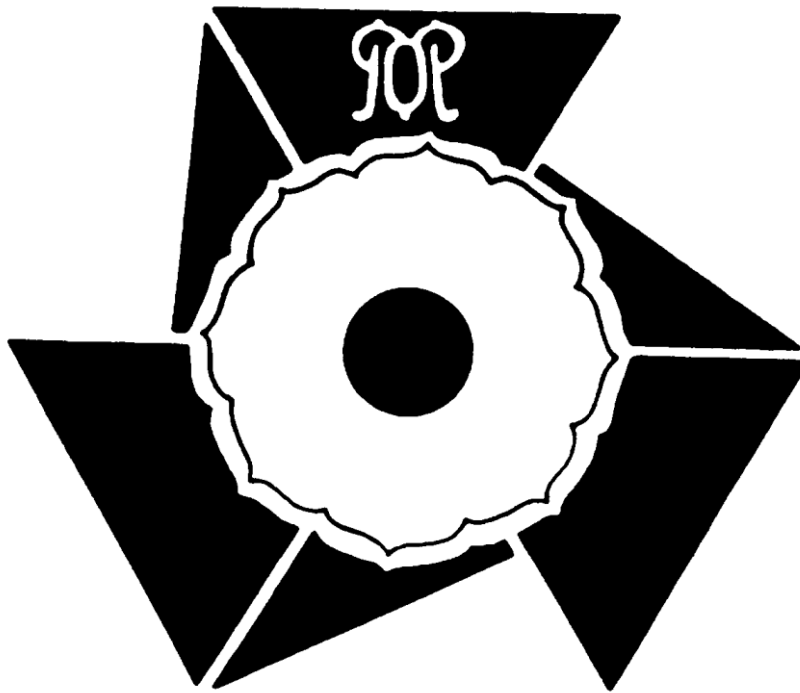


令和 7 年度

第63回 神奈川県高等学校総合体育大会

兼 第74回 全国高等学校総合体育大会 柔道競技 県予選会

(男子団体の部・女子団体の部)



日 時 6月14日(土)

1次予選出場校

受付 9時10分～9時50分 開始 10時20～

2次予選出場校

受付 12時10分～12時50分 開始 13時20～

会 場 シンコースポーツ神奈川県立武道館

主 催 神奈川県高等学校体育連盟 神奈川県教育委員会

主 管 神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部

後 援 神奈川県スポーツ協会

大会役員

会 長	坂本 聡志						
副会長	吉田 和市	大川 一幸					
顧問	込山 英雄	高見澤 隆	大塚 喜英	盛本 輝夫			
	鈴木 久男	万福 晶博	波多野和敬	児島 義明			
	栃本 章	吉川 勝啓	林田 和孝	金子 伸一			
	菅原 信明	山田 五郎	井上 信二	中川 治彦			
	川上 智一	鈴木 寛人					
参 与	瀬尾 一幸	小野 充	廣瀬 裕	広瀬 邦彦	黒川 裕樹		

大会委員長	多田 功						
大会副委員長	獅々倉 聡	瀬戸 隆紀	藤田 崇史				
競技委員長	鏑木 文隆						
競技副委員長	平山 与八	古屋 善之	濱名 淳				
競技委員	栃本 章太	本田 卓	多田 昌人	聖生 晃史	中野 一		
	田中 雄士	村山 寛	山崎 博樹	福壽 亮	峯岸 義則		
	志村 優太	伊丹 裕子	武田 淳子	笠原 一重	仲島 達也		
	中島 慎二	水落 健太	八巻 祐	高田 宙			

審判委員長	平山 与八						
審 判 員	荒井 和輝	板垣 徳明	伊丹 裕子	請園 藍里	岡村 照大		
	笠原 一重	鹿嶋 優理	金子 竜彦	川島 衛	川口桜次郎		
	小池実枝子	古賀 颯人	齋藤 真純	酒井 勇輝	定光 勇太		
	志村 優太	聖生 晃史	関水 大八	高桑 洋志	高橋 良治		
	滝澤 萌	武田 淳子	多田 昌人	立川 佑	田中 昌也		
	田端 創円	栃本 章太	富澤 幹樹	富沢 裕一	中島 慎二		
	仲島 達也	中島 結樹	仲田 奈央	永富 新悟	長嶺 文哉		
	二階堂陽一	萩田 耕一	濱名 淳	濱本 峻	平沼 義浩		
	平松 慶	廣川真由美	福壽 亮	古屋 善之	堀田 正和		
	本田 卓	松井 絵吏	水落 健太	峯岸 義則	村山 寛		
	矢野 雄大	八巻 祐	山崎 博樹	山下 秋生	渡邊 秀一		

救 護	佐藤 諒	浪花 颯真	杉本 知				
-----	------	-------	------	--	--	--	--

補助役員

東海大学付属相模高等学校	柔道部生徒
日本大学藤沢高等学校	柔道部生徒
日本大学高等学校	柔道部生徒
立花学園高等学校	柔道部生徒

第 63 回 神奈川県高等学校総合体育大会 兼 令和 7 年度 全国高等学校総合体育大会 柔道競技大会

第 74 回 全国高等学校柔道大会 神奈川県 予選会 要項

1. 主催：神奈川県高等学校体育連盟 神奈川県教育委員会
2. 主管：神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部
3. 後援：神奈川県スポーツ協会
4. 日時
 - (1) 男子個人の部 **60kg 級・66kg 級・73kg 級**・女子個人の部全階級：令和 7 年 5 月 10 日（土）午前 10 時 20 分開会
 - (2) 男子個人の部 **81kg 級・90kg 級 100kg 級・100kg 超級**：令和 7 年 5 月 11 日（日）午前 10 時 20 分開会
 - (3) 男子・女子団体の部：令和 7 年 6 月 14 日（土）午前 10 時 20 分開会

(注) 個人の部の受付・計量の時間は 2 日間ともに 9 時 10 分から 9 時 50 分までとする。

(注) 団体の部の受付の時間は 1 次予選から出場する学校は 9 時 10 分から 9 時 50 分までとし、2 次予選から出場する学校は 12 時 10 分から 12 時 50 分までとする。
5. 場所：シンコースポーツ神奈川県立武道館(住所：横浜市港北区岸根町 725 電話：045-491-4321)
6. 参加資格（詳細は大会参加共通事項参照）
 - (1) 令和 7 年度（財）全日本柔道連盟にオンライン登録を完了した者であること。
 - (2) 平成 18 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年の出場は 1 回限りとする。
 - (3) チーム編成においては全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
7. 競技種目
 - (1) 男子個人の部
 - ①下記の体重区分による。各階級への参加申込人数は、最大 6 名までとする。
a. **60kg 級(60kg 以下)** b. **66kg 級(60kg を超えて 66kg 以下)** c. **73 kg 級(66kg を超えて 73kg 以下)**
d. **81kg 級(73kg を超えて 81kg 以下)** e. **90kg 級(81kg を超えて 90kg 以下)**
f. **100kg 級(90kg を超えて 100kg 以下)** g. **100kg 超級(100kg を超える)**
 - ②登録選手の体重が登録階級の体重区分にない場合は失格とする。
 - ③外国人留学生の参加人数制限は設けない。
 - ④試合結果は国民スポーツ大会出場選手選考の対象とする。
 - (2) 女子個人の部
 - ①下記の体重区分による。各階級への参加申込人数は、制限しない。
a. **48kg 級(48kg 以下)** b. **52kg 級(48kg を超えて 52kg 以下)** c. **57kg 級(52kg を超えて 57kg 以下)**
d. **63kg 級(57kg を超えて 63kg 以下)** e. **70kg 級(63kg を超えて 70kg 以下)**
f. **78kg 級(70kg を超えて 78kg 以下)** g. **78kg 超級(78kg を超える)**
 - ②登録選手の体重が登録階級の体重区分にない場合は失格とする。
 - ③外国人留学生の参加人数制限は設けない。
 - ④試合結果は国民スポーツ大会出場選手選考の対象とする。
 - (3) 団体の部
 - ①各学校 1 チーム参加できる。
 - ②チーム編成は次のとおりとする。
ア. 男子 監督 1 名・選手 5 名・補欠 1 名とする。ただし、選手は 3 名から 5 名でもよい。なお 3 名もしくは 4 名の場合は、後ろ詰め（先鋒・次鋒、もしくは先鋒を空ける）とする。
イ. 女子 監督 1 名・選手 3 名・補欠 1 名とする。ただし、選手は 2 名でもよい。その場合は、後ろ詰め（先鋒を空ける）とする。
なお、男女とも補欠はいなくてもよい。
 - ③合同チームによる参加を認める。（詳細は大会参加共通事項参照）
 - ④体重は無差別とする。
 - ⑤外国人留学生のチーム人員は 1 名以内とする。
8. 試合規定
 - (1) 大会参加共通事項参照
 - (2) 団体の部 優勢勝ちの判定基準
「有効」「僅差」（指導の差 2）以上とする。
チームの内容が同等の場合は代表選手を任意に選出して代表戦を行う。判定基準は個人の部に準ずる。判定基準に満たさない場合はゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、判定の基準は、「技あり」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。
なお、延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

9. 計量規定：大会参加共通事項参照

10. 競技方法

- (1) 個人の部（男子・女子）はトーナメント方式を行う。なお、男子の部については第3位決定戦を行う。
- (2) 団体の部
 - ①男子団体の部
トーナメント方式の1次予選を行い、1次予選の勝ち上がった学校及び昨年度総体団体入賞の8校・令和6年度選手権予選団体の部入賞校・令和7年度関東大会出場校で16校のトーナメント方式の2次予選を行う。
(注) 1次予選から2次予選に進める校数は8校から令和6年度選手権予選団体の部入賞校、令和7年度関東大会出場校を引いた数を原則とする。ただし引いた数が4校に満たない場合は1次予選から2次予選に進める校数4校は確保し、2次予選は16校より増える場合もある。
 - ②女子団体の部トーナメント方式1次予選（校数によってはリーグ戦）を行い、令和7年度関東大会出場校5校及び1次予選の勝ち上がった3校でトーナメント方式の2次予選を行う。

11. 表彰

団体の部・優勝チームには優勝旗・優勝杯を贈り、団体・個人の部の各階級の第5位まで賞状を贈る。

12. 申込方法

- (1) 申込方法について
 - ① 神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部ホームページから申込書（Excel ファイル）をダウンロードする。
 - ② 必要事項を入力した後、事務局へ申込書（Excel ファイル）をメールにて添付・送信する。
 - ③ 申込書（Excel ファイル）をプリントアウトし、事務局（県立鶴見総合高等学校）へ郵送する。
- (2) 申込期間
 - ①個人の部は令和7年4月14日（月）から令和7年4月21日（月）までとする。
 - ②団体の部
 - ア. チーム参加申し込みは令和7年5月2日（金）から令和6年5月12日（月）までとする。
 - イ. オーダー登録は令和7年5月26日（月）から令和7年6月2日（月）までとする。

(注) 申込期間最終日に必着するように郵送で申し込む。申込期限の過ぎたものはいかなる理由でも受け付けない。また申込書（Excel ファイル）も期日までに事務局へメール送信を完了させる。
- (3) 申込先
郵送先
〒230-0031 横浜市鶴見区平安町 2-28-8 県立鶴見総合高等学校内神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部 事務局 栃本 章太 宛 申込書（Excel ファイル）メール送信アドレス tochimoto-4nk@open-kanagawa.ed.jp
- (4) 封筒には「総体(個人もしくは団体)申込書 在中」と朱書き（赤記入）する。
- (5) 学校長の認印のないものは無効とする。（注）認印＝校長印 捺印
- (6) 原則1名以上審判もしくは競技役員として申込書に顧問氏名の記入をすること。
（審判もしくは競技役員を行う職員には高体連が昼食を準備する。）
- (7) 参加料は、申込期日までに以下の預金口座（振込先）に振り込むこと。
 - ①個人の部：1名 ¥1,000
 - ②団体の部
 - ア. 男子：1チーム ¥9,000（合同チーム：2チーム¥4,500／1チームあたり・3チーム¥3,000／1チームあたり）
 - イ. 女子：1チーム ¥6,000（合同チーム：2チーム¥3,000／1チームあたり・3チーム¥2,000／1チームあたり）

(注) 期日までに入金がなかった場合は出場を認めない。

預金口座（振込先）

- ① 銀行名・支店：横浜銀行 横浜駅前支店（店番号 383）
- ② 口座番号：普通 6525385
- ③ 口座名：神奈川県高体連柔道専門部 会計 栃本章太

振り込みの際に振込依頼人には「高体連コード」及び「学校名」を（個人名は不可）入力すること。

（例）県相模原中等教育学校 → 6 0 3 6 ケンサガミハラチユウトウ

（注）振り込みにかかる手数料は各校で負担すること。

（注）所定の預金口座（振込先）以外の振り込みは認めない。

1 3. 団体の部公開抽選会

- (1) 神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部主管のすべての団体試合の組み合わせは、公開抽選により組み合わせを行う。必ず各学校 1 名以上の顧問または生徒が出席すること。

- (2) 会場・日時は次のとおりとする。

会場：浅野高等学校（住所：横浜市神奈川区子安台 1 丁目 3-1 電話：045-421-3282）日時：令和 7 年 5 月 21 日（水）午後 3 時 00 分

（注）欠席の場合は常任委員による代理抽選とする。その際は必ず事前にその旨を地区委員長に連絡する。連絡なく欠席した場合は、無断欠席校となる。その場合は、ペナルティーが科せられるか、または、試合への参加ができなくなる場合がある。

（注）組み合わせ結果は出席した学校に配付し、後日ホームページに掲載する。

1 4. その他

- (1) 男子・女子個人の部各階級の優勝者 7 名および男子・女子団体の部優勝校を県代表として全国大会に 推薦する。

- (2) 選手変更や柔道衣等について別紙大会参加共通事項に掲載しているので確認すること。

- (3) 大会運営(大会準備・受付・開閉会式・片付け等)の担当は横三・湘南・西湘地区とする。

全国総体県予選（男子団体）

年	参加校数	1 位	2 位	3 位		本出校		入賞の記録
H7	126	東海	桐蔭	日大	日藤	東海		
H8	123	桐蔭	東海	日藤	日大	桐蔭		桐蔭 優勝
H9	110	東海	桐蔭	日藤	須賀学	東海		東海 3位
H10	97	東海	桐蔭	日藤	厚木北	東海		東海 準優勝
H11	80	東海	桐蔭	武相	日藤	東海		
H12	79	東海	桐蔭	横浜	日藤	東海		
H13	74	東海	桐蔭	日藤	横浜	東海		東海 優勝
H14	74	東海	桐蔭	日藤	横浜	東海		
H15	65	東海	桐蔭	日藤	横浜	東海		
H16	61	桐蔭	東海	日藤	横浜	桐蔭		桐蔭 3位
H17	67	桐蔭	東海	五領ヶ台	武相	桐蔭		
H18	63	桐蔭	東海	光明	日藤	桐蔭		桐蔭 優勝
H19	54	東海	桐蔭	横浜	日藤	東海		
H20	53	東海	横浜	秦野総合	日藤	東海		東海 優勝
H21	55	東海	横浜	桐蔭	日藤	東海		東海 優勝
H22	62	東海	横浜	桐蔭	日藤	東海		東海 準優勝
H23	55	東海	桐蔭	日藤	横浜	東海		
H24	46	東海	桐蔭	慶応	相洋	東海		
H25	48	東海	桐蔭	日藤	相洋	東海		
H26	47	東海	桐蔭	日藤	相洋	東海		
H27	44	東海	桐蔭	相洋	武相	東海		
H28	45	東海	桐蔭	武相	相洋	東海		
H29	38	桐蔭	東海	立花	相洋	桐蔭		桐蔭 優勝
H30	38	桐蔭	東海	立花	相洋	桐蔭		桐蔭 3位
R01	33	東海	桐蔭	慶応	立花	東海		
R02		緊急事態宣言発令（新型コロナウイルス感染拡大予防）のため大会実施中止						
R03	30	東海	桐蔭	慶応	横浜	東海		
R04	30	桐蔭	東海	慶応	武相	桐蔭		
R05	27	東海	桐蔭	日藤	光明	東海		東海 準優勝
R06	26	東海	桐蔭	立花	慶応	東海		
R07	27							

全国総体県予選（女子団体）

年度	参加校数	1位	2 位	3 位		本大会出場校	入賞の記録
H7	44	須賀学	光 明	相 洋	日 藤	須賀学	
H8	34	日 藤	光 明	須賀学	上溝南	日 藤	
H9	37	日 藤	須賀学	桜 丘	三 浦	日 藤	
H10	29	須賀学	東 海	日 藤	光 明	須賀学	
H11	16	東 海	光 明	須賀学	日 藤	東 海	
H12	12	須賀学	日 藤	三 浦	光 明	須賀学	
H13	17	光 明	日 藤	須賀学	三 浦	光 明	
H14	23	日 藤	三 浦	光 明	須賀学	日 藤	
H15	21	須賀学	三 浦	光 明	日 藤	須賀学	
H16	18	桐 蔭	三 浦	須賀学	日 藤	桐 蔭	
H17	18	桐 蔭	三 浦	須賀学	日 藤	桐 蔭	
H18	24	須賀学	桐 蔭	日 藤	三 浦	須賀学	
H19	24	桐 蔭	三 浦	日 藤	須賀学	桐 蔭	
H20	19	須賀学	三 浦	日 藤	光 明	須賀学	
H21	19	三 浦	須賀学	桐 蔭	光 明	三 浦	
H22	17	桐 蔭	三 浦	須賀学	日 藤	桐 蔭	
H23	17	三 浦	桐 蔭	須賀学	日 大	三 浦	
H24	19	桐 蔭	須賀学	三 浦	日 藤	桐 蔭	
H25	18	桐 蔭	須賀学	日 大	三 浦	桐 蔭	
H26	17	桐 蔭	須賀学	日 藤	三 浦	桐 蔭	
H27	15	桐 蔭	三 浦	日 大	須賀学	桐 蔭	桐蔭 3位
H28	16	桐 蔭	須賀学	湘南学	三 浦	桐 蔭	
H29	16	桐 蔭	三 浦	白 鵬	須賀学	桐 蔭	桐蔭 優勝
H30	16	桐 蔭	三 浦	光 明	須賀学	桐 蔭	桐蔭 3位
R01	12	桐 蔭	相 洋	三 浦	須賀学	桐 蔭	
R02		緊急事態宣言発令(新型コロナウイルス感染拡大予防)のため大会実施中止					
R03	11	桐 蔭	須賀学	三 浦	相 洋	桐 蔭	
R04	16	須賀学	桐 蔭	日 藤	三 浦	須賀学	
R05	14	須賀学	桐 蔭	三 浦	湘南学院	須賀学	
R06	14	桐 蔭	須賀学	三 浦	光 明	桐 蔭	桐蔭 3位
R07	13						

試合進行表

令和7年度第74回全国高等学校柔道大会 神奈川県 予選会 団体の部

	赤		白		赤		白		赤		白					
時間	第1試合場				第2試合場				第3試合場				第4試合場			
9:10	1次予選出場校受付・ウォームアップ※終了9:50															
	職員打ち合わせ～開会式															
10:20	1次予選女子 1回戦															
	1-1	立花学園	-	市桜丘 県相模原 中等	2-1	県希望ヶ丘 慶應藤沢 山手学院	-	白鵬女子	3-1	横浜	-	法政二	4-1	横浜創学館	-	県鶴見総合
	1次予選男子 1回戦・準々決勝															
	1-2	栄光学園	-	鎌倉学園	2-2	県鶴見総合	-	県伊志田	3-2	法政二	-	県上溝南 県相模原 中等	4-2	県菅	-	浅野
	1-3	県希望ヶ丘 慶應藤沢 県横浜翠嵐	-	武相	2-3	県神奈川工業	-	横浜創学館	3-3	柏木学園	-	桐光学園	4-3	藤沢翔陵	-	県相模田名
	1-4		-		2-4		-		3-4		-		4-4		-	
試合同時開始																
	1次予選男子 準決勝								1次予選女子 準決勝							
	1-5		-		2-5		-		3-5		-		4-5		-	
	1次予選男子 3位決定戦				1次予選男子 5位決定戦 1回戦											
	1-6		-		2-6		-		3-6		-					
試合同時開始																
	1次予選男子 5位決定戦				1次予選男子 決勝戦				1次予選女子 決勝戦				1次予選女子 3位決定戦			
	1-7		-		2-7		-		3-7		-		4-6		-	
	1次予選表彰															
11:30	2次予選出場校入場															
12:00	2次予選出場校受付・ウォームアップ※終了12:50															
13:00	職員打ち合わせ～開始式															
13:20	2次予選女子トーナメント 1回戦															
	①-1	横須賀学院	-	1次予選 3位	②-1	日大藤沢	-	三浦学苑	③-1	光明学園 相模原	-	1次予選 1位	④-1	1次予選 2位	-	桐蔭学園
	2次予選男子トーナメント 1回戦・準々決勝															
	①-2	東海大相模	-	1次予選 5位	②-2	日大藤沢	-	1次予選 1位	③-2	立花学園	-	1次予選 3位	④-2	逗子開成	-	相洋
	①-3	藤嶺藤沢	-	光明学園 相模原	②-3	1次予選 2位	-	慶応義塾	③-3	横浜	-	日大高	④-3	1次予選 4位	-	桐蔭学園
	①-4		-		②-4		-		③-4	1	-		④-4		-	
試合同時開始																
	男子準決勝								女子準決勝							
	①-5		-		②-5		-		③-5		-		④-5		-	
会場整備																
					女子決勝											
					②-6		-									
					男子決勝											
					②-7		-									
	終了後 表彰・閉会式															

令和7年度第74回全国高等学校柔道大会 神奈川県 予選会

全国総体 県予選 団体の部

令和7年6月14日(土)

男子団体の部(1次予選)※試合時間3分

A	1	栄光学園	1-2	1-4	1-5	2-7	2-5	3-2	法政大学第二	9	C
	2	鎌倉学園							県上溝南等	10	
	3	県希望ヶ丘 慶應藤沢嵐	1-3					3-4	柏木学園	11	
	4	武相							桐光学園	12	
B	5	県鶴見総合	2-2	2-4				4-2	県菅	13	D
	6	県伊志田							浅野	14	
	7	県神奈川工業	2-3					4-4	藤沢翔陵	15	
	8	横浜創学館							県相模田名	16	

1次予選 3位決定戦

1-5 負		1-6	—
2-5 負			

1次予選 5位決定戦

1-4 負		2-6	1-7	3-6		3-4 負
2-4 負						4-4 負

男子団体の部(2次予選)※試合時間4分

A	①	東海大学付属相模	①-2	①-4	①-5	②-7	②-5	③-2	立花学園	⑨	C							
	②	1次予選5位							1次予選3位	⑩								
	③	藤嶺藤沢	①-3					③-4	横浜	⑪								
	④	光明学園相模原							日本大学高	⑫								
B	⑤	日本大学藤沢	②-2	②-4				④-2	逗子開成	⑬	D							
	⑥	1次予選1位							相洋	⑭								
	⑦	1次予選2位	②-3					④-4	1次予選4位	⑮								
	⑧	慶應義塾							桐蔭学園	⑯								

令和7年度第74回全国高等学校柔道大会 神奈川県 予選会

全国総体 県予選 団体の部

令和7年6月14日(土)

女子団体の部(1次予選)※試合時間3分

A	1	立 花 学 園	1-1	3-5	3-7	3-1	横 浜	5	C		
	2	市 県 相 模 桜 原 中 丘 等					法 政 大 学 第 二	6			
B	3	県 希 望 ケ 丘 沢 院 慶 山 應 手 藤 学	2-1			4-1	横 浜 創 学 館	7	D		
	4	白 鵬 女 子					県 鶴 見 総 合	8			

1次予選 3位決定戦

3-5 負		4-6
4-5 負		

女子団体の部(2次予選)※試合時間4分

A	①	横 須 賀 学 院	①-1	③-5	②-6	③-1	光 明 学 園 相 模 原	⑤	C	
	②	1 次 予 選 3 位					1 次 予 選 1 位	⑥		
B	③	日 本 大 学 藤 沢	②-1			④-5	④-1	1 次 予 選 2 位	⑦	D
	④	三 浦 学 苑						桐 蔭 学 園	⑧	

令和7年度 全国高等学校総合体育大会 柔道競技大会県予選会 男子団体の部 出場選手

No1

①	東海大学付属相模		
先鋒	大野 凱 吏	初	
次鋒	伊藤 志 竜	初	
中堅	坪井 馨	初	
副将	松林 清 将	初	
大将	井上 大 智	初	
補欠	三ツ石 恵 翔	初	

③	藤嶺学園藤沢		
先鋒	川井田 航 大	初	
次鋒	粕谷 聡	初	
中堅	久保 隼 人	初	
副将	伊藤 佑 雅	初	
大将	角田 蔵之介	初	
補欠			

④	光明学園相模原		
先鋒	藤崎 庵	初	
次鋒	藤田 大 翔	初	
中堅	清水 元 誓	初	
副将	沼沢 賢次朗	初	
大将	高橋 海	初	
補欠	油井 海夏帆	初	

⑤	日本大学藤沢		
先鋒	磯部 朝 陽	初	
次鋒	唐原 渉	初	
中堅	小杉 篤 史	初	
副将	長田 共 平	式	
大将	田中 雄 晟	初	
補欠	葉山 雄 三	初	
⑧	慶應義塾		
先鋒	宮入 瑚 武	初	
次鋒	青柳 怜 央	初	
中堅	嶋原 翔	初	
副将	神保 陽 大	初	
大将	渡辺 智 瑛	初	
補欠	安藤 睦 哉	初	
⑨	立花学園		
先鋒	金子 寛 和	初	
次鋒	篠崎 快 衣	初	
中堅	大岩 千 煌	初	
副将	小野田 晃佑樹	初	
大将	小松原 海 人	初	
補欠	庄司 篤 生	初	
⑪	横浜		
先鋒	但馬 幹 育	初	
次鋒	樋口 優 輝	初	
中堅	保坂 龍 美	初	
副将	井上 真太郎	初	
大将	藤本 高 徳	初	
補欠	高野 大 和	初	
⑫	日本大学高		
先鋒	川野 健 生	式	
次鋒	佐藤 虎太郎	初	
中堅	荒川 聖 道	初	
副将	古川 太 信	初	
大将	諸伏 優	式	
補欠	表 仁太郎	初	
⑬	逗子開成		
先鋒	関 康 祐	初	
次鋒	稲嶺 琉 風	無	
中堅	李 冠 儒	初	
副将	名取 京 吾	初	
大将	小柳 慧 太	初	
補欠	權田 裕 大	初	
⑭	相洋		
先鋒	中川 廉 仁	初	
次鋒	舘野 隆ノ介	初	
中堅	大澤 賢 悟	初	
副将	川崎 弘 喜	初	
大将	大矢 湊	初	
補欠	佐藤 恵 亮	初	
⑯	桐蔭学園		
先鋒	ﾌﾞﾗｳﾝﾛﾊﾞｰﾄ 連	式	
次鋒	鈴木 蓮志朗	式	
中堅	川口 倖 聖	初	
副将	佐藤 徹 平	初	
大将	田島 颯 翔	式	
補欠	渡邊 翔	式	

令和7年度 全国高等学校総合体育大会 柔道競技大会県予選会 男子団体の部 出場選手

No2

1	栄光学園		
先鋒	松 川 哲 大	初	
次鋒	小 田 海 斗	初	
中堅	江 島 薫	初	
副将	鈴 木 紀 瑛	初	
大将	高 麗 連太郎	無	
補欠	千 田 将 喜	初	

2	鎌倉学園		
先鋒	山 口 泰 礼	初	
次鋒	伊 藤 大 智	初	
中堅	高 見 幸 輝	無	
副将	白 井 望	初	
大将	福 田 晃 仁	初	
補欠	熊 澤 知 哉	無	

3	県希望ヶ丘・慶應藤沢・県横浜翠嵐		
先鋒			
次鋒	奈良部 丈	初	
中堅	藤 井 海 瑠	初	
副将	奥 野 朝 日	初	
大将	大 岡 伶	無	
補欠			

4	武相		
先鋒	朝 良 善	初	
次鋒	秋 田 将 善	初	
中堅	渡 部 左 梗	初	
副将	佐 藤 雄乃慎	初	
大将	出 口 奨 也	初	
補欠	笹 谷 志 穂	初	

5	県鶴見総合		
先鋒	塚 田 悠 太	式	
次鋒	松 倉 礼 軌	式	
中堅	上 野 暖 人	初	
副将	田 中 孝 尚	初	
大将	塚 狭 裕 斗	初	
補欠	高 橋 俐 生	無	

6	県伊志田		
先鋒	片 倉 嘉 希	無	
次鋒	丸 山 和 斗	初	
中堅	船 木 滉太郎	無	
副将	塚 田 哲 也	初	
大将	青 山 秀 繁	初	
補欠			

7	県神奈川工業		
先鋒	根路銘 敏 希	初	
次鋒	山 田 心 羽	無	
中堅	高 橋 一 誠	無	
副将	西之原 直 希	初	
大将	瑞慶山 謙 真	初	
補欠	北 英 雄	初	

8	横浜創学館		
先鋒	角 田 勇 輝	式	
次鋒	菅 野 倅 輔	初	
中堅	新 井 雅 己	無	
副将	松 本 彬 良	無	
大将	竹 内 大 起	初	
補欠	池 田 和 寛	初	

9	法政大学第二		
先鋒	坂 下 怜 優	初	
次鋒	中 村 賢史郎	初	
中堅	竹 内 優 翔	初	
副将	伊 藤 仁	式	
大将	谷 優 斗	無	
補欠	大 字 陽 太	無	

10	県上溝南・県相模原中等		
先鋒			
次鋒			
中堅	高 橋 幸 輝	無	
副将	中 本 慶次郎	初	
大将	戸 塚 蓮太郎	初	
補欠			

11	柏木学園		
先鋒			
次鋒			
中堅	小 林 太 樹	初	
副将	鶴 谷 翼	初	
大将	川 村 漣	初	
補欠			

12	桐光学園		
先鋒	杉 谷 隼	無	
次鋒	間 瀬 友 暉	無	
中堅	市 川 諭	無	
副将	廣 田 勝 剛	無	
大将	東 坊 恵 佑	無	
補欠	中 村 遼 成	無	

13	県菅		
先鋒	伊 藤 夷 吹	無	
次鋒	秋 森 徹 生	無	
中堅	佐 藤 銀 河	無	
副将	横 山 慶 門	無	
大将	笹久保 元 気	無	
補欠	佐 藤 優 成	無	

14	浅野		
先鋒	濱 鍛 信之介	式	
次鋒	白 石 匡 啓	初	
中堅	加 藤 柊	初	
副将	高 田 格 司	初	
大将	南 部 舷 喜	初	
補欠	松 本 育 夢	初	

15	藤沢翔陵		
先鋒	倉 形 叶 望	初	
次鋒	田 村 優生大	初	
中堅	日 向 健 人	初	
副将	藤 崎 寛 音	初	
大将	千 葉 楓 雅	初	
補欠	池 宮 大 翔	初	

16	県相模田名		
先鋒	竹ノ内 隆 幸	初	
次鋒	藤 井 翔 紗	無	
中堅	衛 藤 叶 太	初	
副将	齋 藤 蒼 真	初	
大将	千 田 幸 長	無	
補欠			

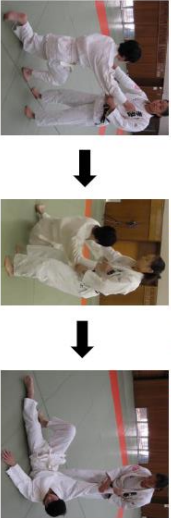
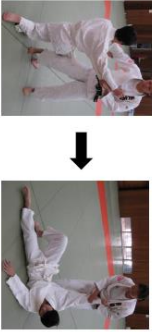
令和7年度 全国高等学校総合体育大会 柔道競技大会県予選会 女子団体の部 出場選手

①	横須賀学院		
先鋒	大 泉 わかば	初	
中堅	井 上 和 花	初	
大将	古 賀 葵	初	
補欠	鹿 野 希来々	初	
③	日本大学藤沢		
先鋒	相 原 幸 菜	初	
中堅	脇 園 凜	初	
大将	松 野 夏 美	初	
補欠	渡 邊 彩 花	初	
④	三浦学苑		
先鋒	小野瀬 結 花	初	
中堅	越 田 紗 菜	初	
大将	所 美 稀	初	
補欠	永 井 柚 杏	初	
⑤	光明学園相模原		
先鋒	西 山 璃 桜	初	
中堅	秋 田 美 咲	初	
大将	杉 山 杏	初	
補欠	小 林 優 衣	初	
⑧	桐蔭学園		
先鋒	堀 花寧子	弐	
中堅	織 茂 永 愛	初	
大将	田 中 亜 依	初	
補欠	森 野 千 春	初	
1	立花学園		
先鋒	岡 本 桃 子	初	
中堅	内 田 育 那	初	
大将	内 田 季 那	初	
補欠	石 橋 よつば	初	
2	市桜丘・県相模原中等		
先鋒	野 田 夏 希	初	
中堅	石 井 かのこ	初	
大将	岩 下 葵	弐	
補欠			
3	県希望ヶ丘・慶應藤沢・山手学院		
先鋒	緒 方 苗 茉	初	
中堅	佐 野 遥	初	
大将	三ツ堀 文 佳	初	
補欠			
4	白鵬女子		
先鋒			
中堅	イハアツシ黒澤 チオマ	初	
大将	東 桃 子	無	
補欠			
5	横浜		
先鋒	大 野 琴 吏	初	
中堅	柿 沼 亜 子	初	
大将	杉 山 葵	初	
補欠	田 中 心 菜	無	
6	法政大学第二		
先鋒	大 貫 萌 衣	弐	
中堅	諸 星 七 海	初	
大将	権 藤 千 鶴	初	
補欠	本 村 美 央	初	
7	横浜創学館		
先鋒	佐 藤 凜 華	初	
中堅	濱 口 真 妃	初	
大将	森 崎 美衣菜	初	
補欠	小田島 由 奈	無	
8	県鶴見総合		
先鋒			
中堅	新 崎 青 空	無	
大将	三 塩 彩 華	無	
補欠			



大外刈段階的指導手順例

第一段階 単独で受け身ができる	
○練習の内容	
1 ① 長座の姿勢からの受け身	
	
1 ② 中腰の姿勢からの受け身	
	
1 ③ 立位からの受け身	
	
○練習時間の目安 (60～90 分で週 3～4 回程度の場合)	
・ 2～3 週間程度	
○見極めのポイント	
・ 頸を引き、頭が振れない受け身ができているか	
・ 体幹が落ちる寸前に、腕全体で畳を打つ受け身ができているか	

第二段階 相手の動作に対応した受け身ができる	○練習の内容 2 ① 片膝をついた姿勢から大外刈の崩し、体さばきに対応した受け身  2 ② 片膝をついた姿勢から大外掛（通称）に対応した受け身（刈り足を量について、相手を引き上げて安全を確保する）  2 ③ 立位から大外掛（通称）に対応した受け身（刈り足を量について、相手を引き上げて安全を確保する）  ○練習時間の目安（60～90分で週3～4回程度の場合） ・第1段階修了後、1～2ヶ月間程度 ○見極めのポイント ・頭を引き、頭が振れない受け身ができているか ・体幹が落ちる寸前に、腕全体で量を打つ受け身ができているか ・取りは引き手を離さず保持しているか
-----------------------------------	--

第三段階 初歩的な大外刈に対応した受け身ができる	○練習の内容 3 ① 刈りあげない大外刈に対応した受け身  3 ② その場での大外刈に対応した受け身  ○練習時間の目安（60～90分で週3～4回程度の場合） ・第2段階修了後、3ヶ月間程度 ○見極めのポイント ・頭を引き、頭が振れない受け身ができているか ・体幹が落ちる寸前に、腕全体で量を打つ受け身ができているか ・取りは引き手を離さず保持しているか 注-1：第三段階までの技能習得レベルを個々に評価し、安全を見極めてから次へ（投げ込み、乱取り）進むこと。 注-2：他校との合同練習や公式試合への参加の可否についても同様に判断すること。 注-3：大内刈、小内刈など後ろに倒される技についても同様に確認すること。 注-4：基礎体力、特に首周辺の筋力強化のトレーニングも並行して行うこと。 注-5：練習で組み合うときには、体力差、体格差、技能差、運動経験の違いを考慮に入れること。
-------------------------------------	--

日本工学院八王子専門学校

スポーツ・医療カレッジ 柔道整復科

柔道整復師とは

骨折や脱臼、捻挫などのケガを治す、厚生労働大臣認定の
国家資格を持つプロフェッショナル



全日制で社会で活躍できる人材の育成

入学から国家試験までの流れ

- Point 1 医療人としての自覚と人間性を育む
- Point 2 医療・スポーツ分野に対応した幅広いカリキュラム
- Point 3 徹底したバックアップによる万全の国家試験対策

本校の国家試験・合格率

88.2% (全国平均 57.8%)

スポーツトレーナーの資格の取得

JATAC 認定 アスレチック・トレーナー【柔道整復師国家試験合格後認定】

JATI 認定 トレーニング指導者【受験資格】

詳しくはこちらから

柔道整復科 Instagram



柔道整復科 HP



OC・体験入学日程



東京都八王子市片倉町 1401-1

日本工学院八王子専門学校 Tel : 042-632-5115(直)

武道館避難経路

◎緊急放送や職員・大会主催者の指示に従って、落ち着いて避難してください

<弓道場>

- 射場・師範室からは、屋外巻わら場へ出る
- 観覧席・更衣室からは、玄関方面へ
- 渡り廊下の扉からは備え付けの鍵で開錠し屋外へ出る

<小道場・師範室・更衣室>

- 廊下に出て玄関方面へ
- 廊下に出て階段を下り、職員通用口または駐車場から屋外へ
- ※職員通用口は館内から開錠できます（目的外利用禁止）
- 駐車場シャッターが動けば駐車場からも屋外へ

<1階>

★：AED（2箇所設置）



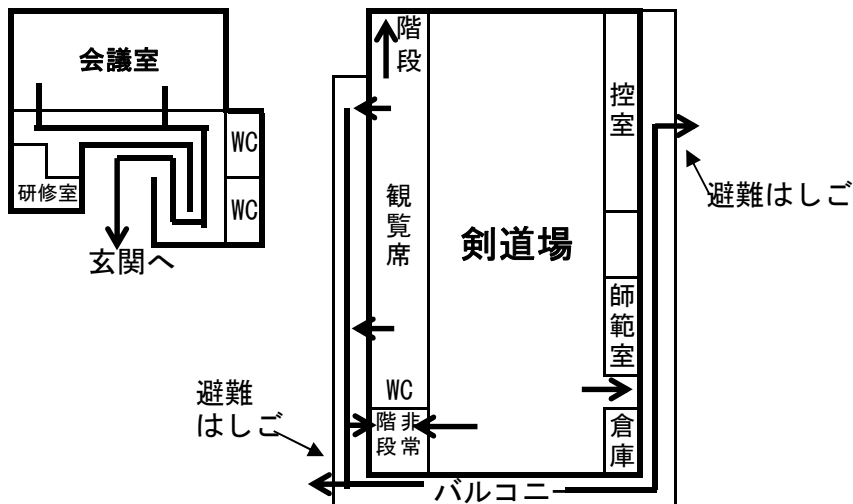
<柔道場>

- 観覧席から屋外へ出る
- 観覧席から階段を上り玄関方面へ
- 試合場から給湯室、非常口、観覧席から屋外へ

<剣道場>

- 観覧席から階段を下り玄関方面へ
- 観覧席からバルコニーへ出て、避難はしご又は非常階段を下りる
- 試合場から観覧席、給湯室からバルコニーへ出る
- 試合場から非常階段・通常階段を下りて柔道場非常口・玄関方面へ

<2階>※会議室は玄関広間2階、剣道場は柔道場の上階



<会議室>

- 階段を下りて玄関へ

<全体>

- ◎各階段の幅が狭いので、慌てずに避難してください。
- ◎巨大地震の際は瓦の落下にご注意ください。
- ◎剣道場～柔道場の非常階段には荷物を置かないでください。
- ◎各道場観覧席後方の通路は荷物を置かず、十分な広さを確保してください。
- ◎出火の際は近くの火災報知器のボタンを強く押してください。
- ◎裸足の方がほとんどですので、破片等に注意してください。

※剣道場非常階段は柔道場非常口に通じる

大会に関する申し合わせ事項

大会運営について

- (1) 各学校引率責任者は「試合上の注意・運営上の注意」前までに本部受付にて受付を行う。
- (2) 大会中の選手の行動については柔道選手としてふさわしいものであるよう指導する。
- (3) 貴重品は各学校で責任をもって保管する。
- (4) 更衣は決められた場所で行ない、廊下等では行わない。決められた場所以外に不用意に立ち入らない。また、更衣場には敷物等を敷かない。
- (5) ビン類（ガラス容器）の持ち込みは固く禁止する。
- (6) 各校で出したゴミは必ず持ち帰る。特に弁当の食べ終わった容器をそのままにしない。
- (7) 有事には係員の指示に従い避難する。各自でパンフレット巻末に掲載されている避難経路を確認すること。

4試合会場図(正式試合会場)

